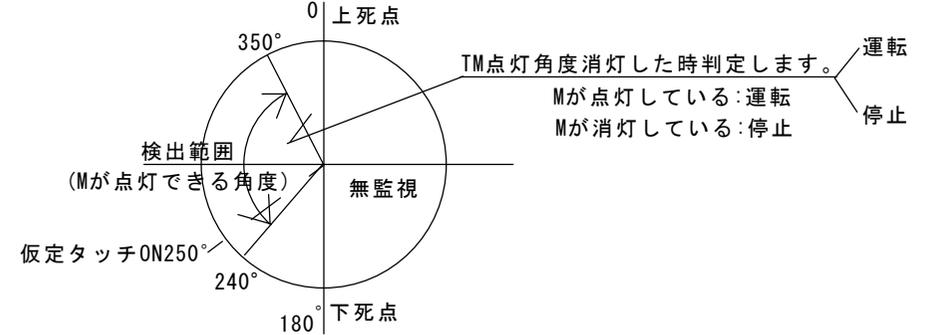


# ミス検出器PC-401DX -P1/2

## 検出例2. CH3タッチセンサ使用の送りミスの良い使い方。(チョコ停防止基盤内蔵。)

検出例1. 材料が上死点までに送り完了している場合の設定例。

CH3. ロータリーカム設定角度例 (ON240° 点灯~OFF351° 消灯)

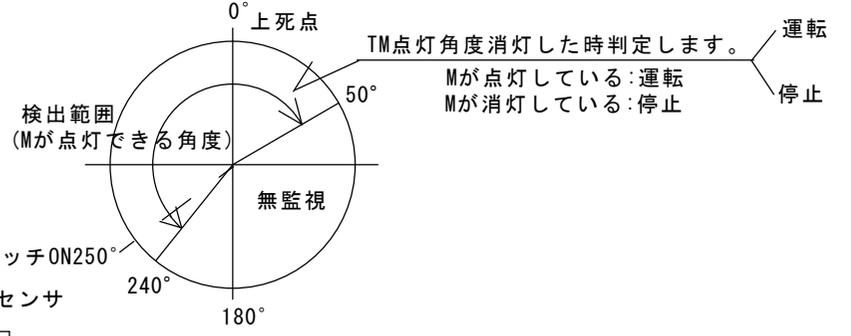


CH3ワンサイクル正常表示動作

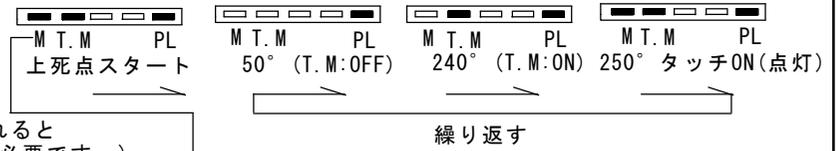


検出例2. 材料が上死点すぎても送っている場合の設定例。

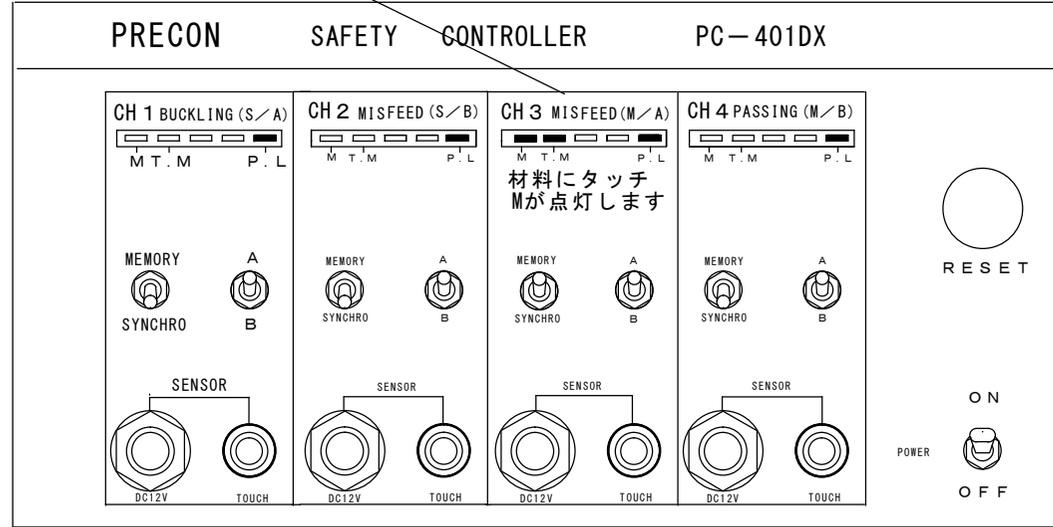
CH3. ロータリーカム設定角度例 (ON240° TM点灯-51° TM消灯)



CH3ワンサイクル正常表示動作(本器操作図に該当します)

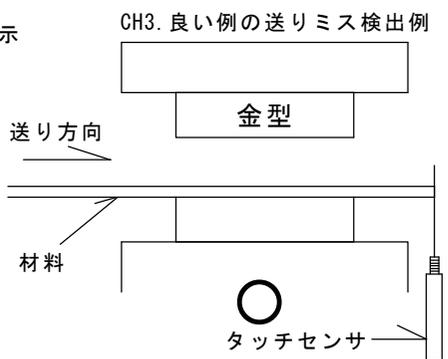
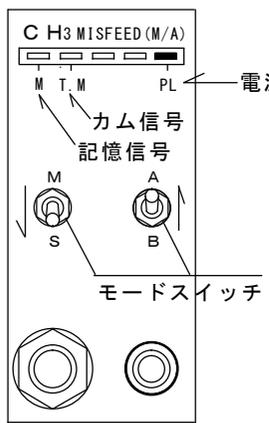


※上死点スタートのM(点灯)の入れ方はモードスイッチA↓↑切換えると点灯します。

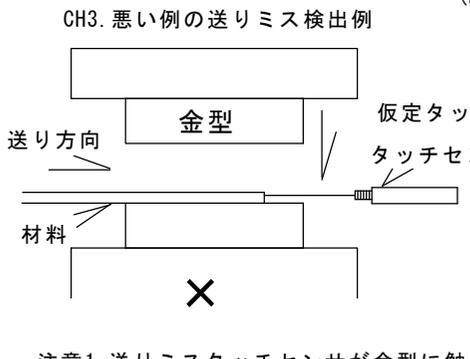


1. 検出器を使用しない時は本器をOFFして下さい。
2. プレス機運転が入らない時は裏面部のEM・STOPヒューズ1Aを確認願います。必ず電源を切して下さい。
3. 常時監視をする場合裏面部のCH1のプラグだけを抜いて下さい。

全点灯は異常表示です。



※1. 送りミスタッチセンサが金型に触れていない。



注意1. 送りミスタッチセンサが金型に触れると誤信号が入ります。(カム角度調整必要です。)

注意2. タッチセンサが一端触れて材料が戻る場合は使用しない事。

注意3. 材料が戻ると不良とみなす時はCH1. 2. 4. を使用します。  
※接触不良になりやすい時は工夫が必要です。

※取り扱いには充分確認の上ご使用下さい。

1. 使用しないチャンネルは上記のように矢印S/Aして下さい。
2. センサーは必ず外して下さい。

承認 森岡	検 図	設計	作 和 樹	名 称 PC-401DX 操作説明図
メック株式会社	縮 尺 1/1	2007年 3月08日	図 番 M-070308-1	